



PDA 即興型英語ディベート東北・中四国交流大会 2024

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2024 年 10 月 27 日（日）09:00-13:00

会場：オンライン（Zoom）

参加者：生徒 31 名（愛媛県立松山東高等学校、徳島県立城ノ内中等教育学校、聖霊学園高等学校、青森県立八戸高等学校、青森県立青森高等学校、山形県立東桜学館高等学校、秋田県立秋田南高等学校）

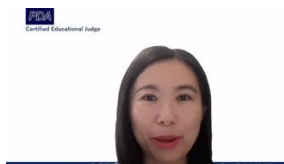
ジャッジ：PDA スタッフ、PDA 認定教育ジャッジ、弘前大学、東京大学



公益財団法人
Tazaki財団

東北から 5 校、中四国から 2 校が集い、7 校・10 チームで PDA 即興型英語ディベート東北・中四国交流大会 2024 が開催されました。はじめに、PDA 代表理事の中川智皓より開会の挨拶があり、「今日学んだことは絶対に将来生きてきます。そのためにも今日は一言でも多く話すことを意識して頑張ってください。ディベートのスピーチだけではなく、他校との交流も含め、たくさん話してみてください。」とエールが送られました。

次に、参加校の紹介が行われ、各学校が「頑張るぞー！」と、息を合わせて挨拶しました。そして、POI（Point of Information: ディベート中の質疑応答）の練習やルールの確認を行い、早速ディベートが始まりました。



PDA 代表理事中の挨拶



全員で POI の練習

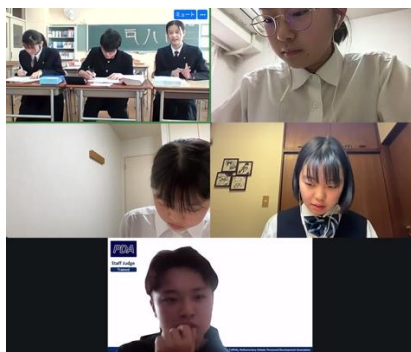
1 ラウンド目の論題は、“**Cashless payment should be mandatory. (キャッシュレス決済を義務化すべきである。)**” でした。キャッシュレス化により、経済全体の効率が向上するという論点や、取引がデジタル記録されることで、不正や脱税の防止に役立つという論点を出している肯定側に対し、否定側は、現金を使えないことで、デジタル決済が難しい高齢者や低所得者層が困難に直面するという問題点や、サイバーセキュリティのリスクが増大し、個人情報漏洩の危険性が高まるという問題点を提示しました。否定側のリスクに対して、「現状でもそのリスクがある。義務化して環境をより整えることでリスクが減っていく。だから推奨ではなく義務である必要がある。」と切り返すチームもありました。



POI !



ディベートの様子（聖霊学園 VS 城ノ内 B）



八戸 VS 城ノ内 A



ディベート後の握手（青森 A VS 松山東）



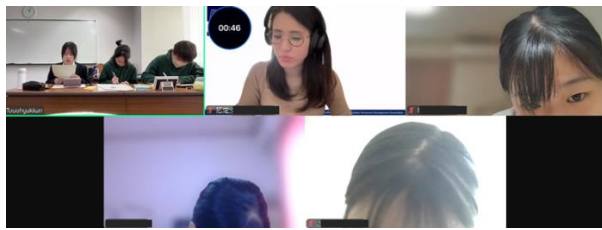
交流中（青森 B VS 秋田南 B）



ジャッジコメント（青森南 A VS 東桜学館）

続く 2 ラウンド目の論題は “**We should introduce a female quota in university admissions.**（大学入試に女性枠を設けるべきだ。）” でした。肯定側は、男女間の教育機会の平等の促進や、学問分野の多様性を担保することが社会的にも良いという論点について説明しました。否定側は、そもそも問題となる男女間の不平等はないとする考えについて話したり、むしろ不公平感を生む可能性があるという問題について話したりしました。

ディベートが終わると、画面越しに握手を交わしたあと、「私たちの県のイメージってなんですか？」「何が有名ですか？」「寒いですか？」「部活は何をしていますか？」など交流を楽しみました。



東桜学館 VS 城ノ内 B



秋田南 A VS 青森 A



ディベート後の握手の様子（松山東 VS 秋田南 B）

2 回の実践を終えると、ジャッジによる「ぜひこの生徒のスピーチをもう 1 度聞きたい」という推薦に基づいて選出された生徒によるエキシビションディベートです。まずはその代表者 7 名が発表されました。論題は、“**We should spend more money on space exploration.**（宇宙探査によりお金をかけるべきである。）”でした。POI も飛び交い、白熱したディベートとなりました。ディベートを見学した全員がジャッジを務め、挙手投票の結果、否定側の勝ちとなりました。しかし、両チームとも素晴らしいスピーチを披露し、会場から 7 名へ大きな拍手が送られました。

閉会式では表彰式も行われ、ベストディベーターやベスト POI に選ばれた生徒が本日の感想を述べ、合同交流大会が終了しました。



POI の様子（秋田南）



ディベートの様子

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

・PM	城ノ内中等教育学校	_____さん
・LO	秋田南高等学校	_____さん
・MG1	聖霊学園高等学校	_____さん
・MG2	八戸高等学校	_____さん
・MO	城ノ内中等教育学校	_____さん
・LOR	東桜学館高等学校	_____さん
・PMR	城ノ内中等教育学校	_____さん



〈ベストディベータ賞〉★は2回選ばれた生徒

- _____さん (秋田南 B) ★
- _____さん (城ノ内 B) ★
- _____さん (秋田南 A)
- _____さん (秋田南 A)
- _____さん (東桜学館)
- _____さん (八戸高校)
- _____さん (聖霊学園)
- _____さん (城ノ内 A)
- _____さん (城ノ内 A)
- _____さん (城ノ内 B)



〈ベスト POI 賞〉 ★は 2 回選ばれた生徒

_____さん（東桜学館）★
_____さん（城ノ内 A）★
_____さん（松山東）★
_____さん（秋田南 A）
_____さん（秋田南 A）
_____さん（東桜学館）
_____さん（青森 B）
_____さん（城ノ内 B）
_____さん（城ノ内 B）



〈チーム賞〉

- 1 位 徳島県立城ノ内中等教育学校 A チーム
- 2 位 山形県立東桜学館高等学校
- 3 位 秋田県立秋田南高等学校 B チーム



1 位 城ノ内 A



2 位 東桜学館



3 位 秋田南 B

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・試合後の交流会やフィードバック、とても楽しかったです💎 運営の皆さん、ありがとうございました😊（城ノ内）
- ・めちゃくちゃいいジャッジの方々に指摘していただいて凄く勉強になりました。ありがとうございました。（城ノ内）
- ・他校さんのレベルが高くて、とても良い刺激になりました。（松山東）
- ・今まで関わりのなかった学校と交流することができて楽しかったです！（東桜学館）
- ・初めて当たる学校と試合ができて楽しかったです。（東桜学館）
- ・とても楽しかったです！各校のやり方があって面白く感じました。高校最後のディベート大会となってしまいましたが、最後にとってもよい思い出が出来ました。（秋田南）
- ・たくさんの刺激をもらいました。大学生になってもぜひ機会があったらディベートをしたいです。（秋田南）
- ・とても学ぶ場面が多く勉強になりました。自分と同じ学年なのにこんなにも違うものなのだと驚きました。今回の大会では地区大会では広がることのなかった世界観や考え方が広がったのもっとたくさんの人とディベートをしたいし、見たいと思いました。（青森）
- ・自分の成長に繋がることができた大会でした。とても楽しかったです。交流の機会をくださりありがとうございました。（青森）
- ・英語ディベートを通して同じ学年の他校生と 関わる機会が貴重だと感じた。（八戸）
- ・頭をしっかりと使えて楽しかったです。（八戸）